



PUBLIC
RELATIONS OF
KIMOBETSU

2025
R7

Vol.892

10
OCTOBER

特集 文化の力で
まちを盛り上げよう!



9/4～6 喜茂別神社例大祭

5日には子ども神輿や旗持ち、稚児さん、そして力強い担ぎ手による神輿渡御が行われ、町は活気あふれる掛け声やお囃子で祭り一色に染まりました。

町イメージ
キャラクター
ウサバらくん



紹介します!

文化の力でまちを 盛り上げよう!

きもべつ歴史プロジェクトの会(KHP)



●**会について**
平成20年頃、中心市街地再開発での樹木伐採反対の署名活動がきっかけで、有志が集まり、平成24年6月に会を発足しました。会では、視察研修や町内史跡の保存活動、小学校への学習支援、会報『ヌプリ』を発行しています。

●**町民のみなさんへ**
喜茂別町には周辺他町村にはない独自の歴史があります。これを知ることであるさへへの愛着と誇りが増すでしょう。まずは文化祭の展示コーナーで、昔の思い出などを一緒に語り合いませんか?

喜茂別カラオケ同好会



●**会について**
昭和43年頃、会員の増加に伴い発足しました。会員同士の親睦や歌唱力アップを目指し月例会や、施設の慰問を行っています。

●**町民のみなさんへ**
会に興味のある方、是非一緒に活動しませんか?

町には、「喜茂別町文化団体協議会」が設置されています。この会は、喜茂別町における文化団体相互の親睦と連絡協調をはかり、町民の文化活動の推進に努めることを目的としております。今月は、所属している各団体にお話を伺いました。

あやめ会



●**会について**
昭和56年頃、祭りで「千人踊り」をすることがきっかけで商工会女性部員を中心に発足しました。現在も夏まつり等で舞踊を披露しています。

●**町民のみなさんへ**
文化祭芸能発表会でも頑張りますので、是非お越しください。

喜茂別町短歌会



●会について
昭和54年頃発足した当会では、毎月詠唱会を開き、選んだ作品を広報きもべつや北海道新聞に掲載しています。また、後志短歌大会へも参加しています。

●町民のみなさんへ
現在一緒に短歌を楽しむ仲間を募集中です。

陶芸ひふみ会



●会について
昭和60年、教育委員会の講習会がきっかけで発足しました。現在、月に4回程度活動しています。

●町民のみなさんへ
文化祭の展示では、作品一つひとつに込められた、それぞれの個性や想いをお楽しみください。

きもべつそば打ち研究会



●会について
令和7年に設立された当会は、(一社)全麵協の正会員として、そば文化の普及を目指しています。月に2回例会を開催し、段位取得やささまざまな品種のそば打ちを研究しています。今後はそば教室やそばの提供も行う予定です。

●町民のみなさんへ
当会はそば打ち歴の長いメンバーが多く、技術や知識を深く探求しています。見学や参加も歓迎。打つのは苦手でも、「食べる専門」や「調理のスペシャリスト」を目指したい方も大歓迎です。

第76回喜茂別町文化祭開催のお知らせ

日時 10月27日～11月2日 展示 11月2日 芸能発表会

場所 農村環境改善センター

詳細につきましては、チラシ等でお知らせします。皆様のお越しをお待ちしております。

喜茂別町文化団体協議会は、昭和45年6月28日設立以来、55年が経過いたしました。多い時には20団体、100名を超える会員数でしたが、現在は7団体(1団体休止中)、会員数は45名となっております。

喜茂別町の芸術・文化の振興発展のためにも、是非皆様方の会への加入をお待ちしております。

会長 吉見啓一 (よしみけいいち)



各文化団体について入会を希望される方や、
ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 喜茂別町文化団体協議会(事務局:教育委員会) 電話:33-2203

まちの できごと

2025. 8月▶9月

8/22

商工会青年部ビアパーティー 夏のラストスパートをビールで乾杯!

焼きとりやチュロスなど多彩な出店も並び、多くの来場者で賑わい、夏の終わりの楽しいひとときとなりました。



8/24

第79回国民スポーツ大会剣道競技 北海道代表チーム強化錬成

喜茂別町武道館で行われました!

男子チームを率いる監督は大将としても出場する本町出身の栄花直輝^{えいが なおき}さんと、前半は男女選手8名による気迫あふれる稽古が行われ、後半は、北海道剣道連盟武田牧雄^{たけだ まさお}会長も稽古に加わり、少年剣士や一般指導者との交流稽古が行われ、北海道を代表する選手と剣を交える貴重な機会となりました。



9/1

喜茂別中学校 防災学校 災害時の対応手順や課題を学ぶ

避難所受付訓練では、避難者と受付者に分かれて、実際の災害を想定した実践的な訓練を実施しました。



9/6

ファイターズオータムデイズin後志 トレーニング教室

北海道日本ハムファイターズ
「北海道応援大使プロジェクト」

小学生向けのトレーニング教室が開催され、子どもたちが2人1組になって、家でもできるトレーニングを学びました。みんな元気に体を動かし、楽しく運動しました。



9/7

第73回後志PTA研究大会 第36回子育て研修会喜茂別大会

大会主題「未来を担う子どもの健全育成を目指して、今PTAは何をなすべきか」

後志管内19町村から約200名のPTA関係者が参加しました。公認心理師^{たかすき}の高杉ゆう子さん^{たかすき}とシンガーソングライターの半崎美子^{はんさき みこ}さんによる講演では、命や心のあり方について学ぶ貴重な機会となり心あたたまる研究大会となりました。



乳がん、何がこわい？

～10月は「乳がん月間」～

乳がんは、日本の女性がかかるといわれるがんのなかで最も多い病気で、日本人女性の約9人に1人が生涯のうちにかかると言われています。特に、40代から50代の働き盛りや子育て世代に多く、本人だけではなく家族や社会にも大きな影響を与える病気です。

【乳がんの怖さ】

乳がんの怖さは、発見が遅れると転移しやすく、命にかかわる可能性が高まることにあります。乳がんは早期で見つければ治る確率が非常に高い一方、症状が進むと治療が長期化し、身体的・経済的な負担も増えます。

初期の乳がんは痛みがなく、自覚症状がほとんどありません。「しこり」に気付いたときには進行している場合もあります。また、仕事や家事の忙しさから受診を後回しにし、発見が遅れるケースも少なくありません。

【乳がんから身を守るには】

乳がんから身を守る最大の方法は、「早期発見」です。

そのためには、

- ①月に1回の自己触診
- ②乳がん検診の受診 が重要です。

※11/7(金)に町内で実施する「女性の総合健診」で受診できます。受診を希望の方はお早めに申し込みください。

「まだ大丈夫」と思っている、がんは待ってくれません。早期発見なら9割が治る病気です。自分と家族の未来を守るため、定期的な受診と日常のセルフケアを今日から始めましょう。

自己触診のコツ

- 毎月同じタイミングで行う。
(生理後1週間が目安)
- しこりを確認するとき
は、肋骨を感じるくらいの力で、指の腹で全体を触るようにする。



【お問い合わせ先】 元気応援課健康づくり係 電話(IP):55-5101

北海道中央児童相談所からのお知らせです／

10月は里親月間&10月4日は里親デー！

全国で約4万2千人。何の人数かご存知ですか？これは、様々な事情により家庭で暮らすことができない子どもの人数です。こうした子どもを、自分の家庭に迎え入れて育てる方を「里親」と言います。子どもの養育には家庭的環境が望ましいと言われていたますが、里親の登録数の伸びが鈍化していること、世代交代の傾向にあり、登録数は微減となっています。

「里親」は研修を受けた一般家庭のお父さん・お母さんです。養育をお願いする子どもは、年齢や期間など様々ではありますが、ご家庭の事情やご経験などを考慮しながらお願いをしています。

費用の面については、生活費や医療費、教育費などが必要に応じて支払われます。

ぜひ、里親として、子どもたちの養育を担ってみませんか？



【お問い合わせ先】
北海道中央児童相談所 地域支援課
児童福祉司(里親養育支援)
電話:011-631-0301

クリニック
通信

発熱について

- ✓ 発熱の原因には様々な病気があります。一般的な風邪症状を伴う発熱は、飛沫感染を生じる細菌やウイルス(季節性インフルエンザ、新型コロナ、RS、マイコプラズマ、肺炎球菌など)の感染が原因となります。
- ✓ 通常、風邪や一般的なウイルス性感染症は潜伏期間を経て5-7日ほどで自然治癒しますが、病原体の種類や年齢、基礎疾患によって状態が悪くなる場合があります。症状に関しては発熱、咳、痰、のどの痛み、鼻汁・鼻づまりなどがありますが、高熱や呼吸状態の変化(息切れや息苦しさ)、食欲不振や尿量低下(脱水)がおきた際には注意が必要です。このような場合は状態に応じて検査や治療が必要になりますので、早めに病院受診をしていただくことをおすすめします。
- ✓ 風邪にかかってしまった時は療養と水分並び栄養をしっかり摂ることが大事です。病院で処方されたお薬は、自己判断で中断せずにきちんと飲みましょう。
- ✓ 風邪にかからないようにするには予防が第一です。日頃から栄養と休息、睡眠をしっかり取って体調を整えることが大事です。感染の流行期には手洗いや口うがい、鼻うがいが有効です。
身近に発熱、風邪をひいている方がいる場合、ご自身もマスクを使用し、手洗いや消毒を徹底しましょう。
- ✓ インフルエンザウイルスや新型コロナウイルスなどに感染しないために予防接種も有効な手段の一つとなります。秋冬になり感染症が増える季節に向けて細菌やウイルスに負けない身体をつくっていきましょう。



ポイント



感染対策

菌を持ち込まない、持ち出さない、拡げないことが基本です。

口うがいのポイント

口の中の菌がのどに流れない為にも、ブクブクうがいをしてからガラガラうがいをしましょう。



手洗いのポイント

手のひら、手の甲、指の間、手首まで石鹸で30秒間しっかりと洗い、清潔なタオルで拭きましょう。感染している方とのタオルの共用はしないようにしましょう。



お問い合わせ先: 喜茂別町立クリニック 電話(IP): 33-2225

お知らせ

介護保険料(普通徴収) 納入期限のお知らせ

令和7年10月の介護保険料(普通徴収)第4期の納入期限は次のとおりです。
※年金から徴収されている方(特別徴収)に関しては該当しません。
忘れずに納めましょう！

■納入期限 10月27日(月)

■お問い合わせ先

元気応援課福祉係

電話：IP番号 5555101

後志広域連合介護保険課

電話 5558013

特設行政相談所の開設 について

9月～10月の行政相談月間に合わせて、本町では、次の通り特設行政相談所を開設します。行政相談委員が、国の仕事や各種サービス(道路・河川・年金・保険・雇用・公共交通機関等)に関する苦情、意見、要望などをお聞きします。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

■日時

令和7年10月18日(土)10時～12時

■場所 きもべつ笑みくな 小会議室

■行政相談委員 今川 誠悦

■お問い合わせ先

電話 33333322

秋さけ密漁防止月間です

本年も秋さけの来遊期を迎えるところですが、秋さけの採捕が禁止されている河口付近等の海面や内水面での密漁は毎年後を絶ちません。

このため、北海道では9月1日～10月31日までを「秋さけ密漁防止月間」と定め、密漁の未然防止のための啓発活動を行うとともに取締機関や民間団体等と連携しながら、巡回パトロールや指導取締り等の活動を行うこととしております。

秋さけ資源の保護と密漁の撲滅に向けた取組みにご理解頂くとともに密漁者を見つけた場合には、最寄りの警察署や(総合)振興局水産課、漁協にご連絡をして頂くなどご協力をお願いします。

また、さけの引掛釣りの情報が多く寄せられています。引掛釣りは禁止されていますので、絶対に行わないでください。

十月は『不正軽油防止 強化月間』です

「不正軽油」とは、軽油に灯油や重油など混ぜた「混和軽油」や軽油以外の石油製品を混ぜ合わせた「製造軽油」などを行います。

不正軽油をトラックなどの燃料用として販売又は使用しますと軽油引取税の脱税行為となります。

また、これらの不正軽油は、排気ガス中のPM(粒子状物質)やNOx(窒素酸化物)を増加させるため、大気汚染の原因となり、自然環境に悪影響を及ぼします。

北海道では、十月を「不正軽油防止強化

月間」とし、不正軽油を「作らない」「売らない」「買わない」「使わない」を合い言葉に、不正軽油撲滅の取組みをします。
不正軽油に関する情報がありましたら次のところまでご連絡ください。

■お問い合わせ先

電話 0800-8002-110

または

後志総合振興局税務課

個別的労使紛争 あつせん制度のご案内

解雇や賃金未払、ハラスメントなどの労働問題で悩んでいませんか？

北海道労働委員会では、労働問題に詳しい経験豊かな「あつせん員」が、当事者双方からお話をうかがい、問題点を整理した上で助言等を行い、歩み寄りによる解決を図る「あつせん」を行っています。「あつせん」の利用は無料で、迅速な解決を目指します。

詳しくは、Webで「北海道労働委員会 個別あつせん」と検索していただくか、次の連絡先までお問い合わせください。

■お問い合わせ先

北海道労働委員会事務局調整課

電話 011-204-5667

みんなチエック！最低賃金 北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者(会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人)及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり

り改定されました。

■最低賃金額 時間額 1075円

■効力発生日 令和7年10月4日

○最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。

○最低賃金以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

○鉄鋼業で働く方には北海道の特定(産業別)最低賃金が適用されます。

■お問い合わせ先

厚生労働省 北海道労働局

小樽労働基準監督署俱知安支署

電話 22-0206



まちのカレンダー

救急当番病院 農村環境改善センター 鈴川集落センター ふれあい福祉センター
 町立クリニック 笑み～な 健康増進センター 喜茂別町武道館 ちびっこ広場
 俱知安文化センター 岩内町高台84-3 ☎0135-62-8373 留産管理棟
 町民公園パークゴルフ場 喜茂別中学校 喜茂別小学校
 喜茂別保育所 双葉克雪管理センター 町民プール 図書室 町営球場

10月

1 水	岩しりべし弁護士相談(事前予約)
2 木	
3 金	
4 土	中 喜中祭
5 日	
6 月	
7 火	
8 水	岩しりべし弁護士相談(事前予約) 運転免許更新時講習
9 木	
10 金	
11 土	小学芸会
12 日	
13 祝	
14 火	
15 水	岩しりべし弁護士相談(事前予約) 運転免許更新時講習
16 木	
17 金	
18 土	
19 日	
20 月	
21 火	
22 水	岩しりべし弁護士相談(事前予約) 運転免許更新時講習
23 木	
24 金	
25 土	
26 日	
27 月	農 第76回喜茂別町文化祭
28 火	農 第76回喜茂別町文化祭
29 水	岩しりべし弁護士相談(事前予約) 農 第76回喜茂別町文化祭
30 木	農 第76回喜茂別町文化祭
31 金	農 第76回喜茂別町文化祭
11月	
1 土	農 第76回喜茂別町文化祭
2 日	農 第76回喜茂別町文化祭(芸能発表会)
3 祝	

土 日 祝 救急当番病院

俱知安厚生病院

10月18日(土)「冷凍食品の日」

冷凍の「どう」と、保存温度の「マイナス18℃」にちなんで、日本冷凍食品協会が1986年に制定しました。冷凍食品の普及と消費拡大を目的としており、現在では野菜や調理済食品など、日々の食生活に欠かせないものとなっています。

今月の
〇〇な日

四季の歌

喜茂別短歌会

短歌を楽しむ仲間を募集!

一緒に短歌を詠んだり、鑑賞
 しませんか? 初めての方もお
 気軽にご連絡ください。
 (桑原・電話33,2079)

半額で一本百円の糠さんま
釧路で売られし五万円のさんま

桑原博美

空の雲森の緑になんとなく
違ふ秋虫のやさしい声が

三間恵子

花々は命短かしくと云うだけに
咲くは華や散るは物の哀れ

村上正彦

久しぶり家に戻りし夫の言ふ
庭の花々咲き乱れると

佐藤百合子

9月5日(金)



喜茂別神社のおまつりに行ったパ
 ラ! みんなが「わっしょい、わっしょ
 い!」と大きな声を出しておみこし
 をかついでいて、とってもかっこよ
 かったパラ!



人口と世帯

令和7年
8月末現在



人口

男 997人 (前月比+ 8人)

女 938人 (// - 6人)

合計1,935人 (// + 2人)

世帯数

1,202世帯 (// + 3世帯)

うち外国人住民

143人 (// + 8人)

広報 きもべつ

2025年10月
vol.892

[発行] 喜茂別町
 電話:0136-33-2211(代) FAX:0136-33-3577
 URL: https://www.town.kimobetsu.hokkaido.jp
 E-MAIL: info@town.kimobetsu.lg.jp

[編集] 一般社団法人 きもべつ観光協会
 電話:0136-33-3122
 FAX:0136-55-8775

住所: 喜茂別町字喜茂別123番地
 住所: 虻田郡喜茂別町字喜茂別293番地1
 地域振興センターみらい

広報きもべつに関して、お気軽にお問い合わせ下さい。